

平成30年度 指定管理施設運営状況評価表

1. 施設の概要

施設の名称	むつ市むつ地区体育施設（むつ運動公園、むつ市釜臥山スキー場）	
指定管理者	団体名	特定非営利活動法人 むつ市体育協会
	代表者	会長 吉原 朋治
	所在地	青森県むつ市中央一丁目8番1号
指定期間	平成29年4月1日～令和2年3月31日（3年間）	
指定管理業務の概要	①むつ地区体育施設の施設、設備及び備品などの維持管理に関すること ②むつ地区体育施設の広報及び利用促進に関すること ③むつ地区体育施設の健康と体力増進のための施設情報の提供に関すること	

2. 収支の状況 ※消費税及び地方消費税を含んだ額を計上すること。自主事業分は含まないこと。

※原則として他会計からの繰入金及び他会計への繰出金は含まないこと。

※人件費には、経常の指定管理業務にかかる人件費のみを記載し、臨時的な日雇い雇用などの賃金を含まないこと。

単位：千円

区 分	計 画 額 ①	実 績 額 ②	増 減 (②－①)
収入合計 (A)	78,380	77,365	△1,015
うち利用料金額	20,030	17,502	△2,528
うち指定管理料	57,775	57,775	0
支出合計 (B)	78,380	72,850	△5,530
うち人件費	35,900	34,950	△950
収支差 (A－B)	0	4,515	4,515
市への納入金	0	0	0
計画額と比較した実績額の増減理由	人口減少や度重なる降雨による大会中止等のため利用料収入が減少した。		

3. 施設利用の状況

単位：人

	区 分	計 画 ①	実 績 ②	増 減 (②－①)
利用者数	陸上競技場	30,000	30,681	681
	野球場	12,000	6,752	△5,248
	テニスコート	20,000	15,171	△4,829
	スポーツ広場	10,000	6,721	△3,279
	スキー場	200,000	152,629	△47,371

利用者の声とその対応状況 ※利用者アンケートの実施（有・無）

◎センターハウス西側の床が滑るので滑り止めマットをお願いいたします。

回答

入口ドアの開閉の関係でマットは敷けない状況であります。

また、マットの代わりになるものを検討いたします。

◎第一リフトクローズの理由が積雪不足とのことですが、オープンした日から5回ほど徒歩で登ったところ、明らかに圧雪の失敗です。圧雪したことによって地面が露出したり凸凹がひどくなっています。雪が降ったら圧雪するのではなく、「必要に応じて圧雪」するよう進言いたします。

回答

初級者用ゲレンデは地盤がよく、ある程度の積雪があれば一回の圧雪で可能となりますが、第一ゲレンデは地山が凸凹であり、またブッシュ等の隙間が多いことから、圧雪車において雪を押しつぶし隙間をなくしてから、ゲレンデの利用を開始しております。

また、一度に多い積雪の中では圧雪車が登れなくなりますことから、少しずつ圧雪しゲレンデ作りをしているものでありますので、見た目では積雪が十分に見えますが、雪の下はブッシュ等の隙間が多くスキーが雪の中に刺さる事態にもなりかねませんことから、雪の降り始めはこのようなゲレンデをしておりますことをご理解賜りたいと存じます。

◎スキー場センターハウスの多目的トイレがありますが、鍵がないのでつけてほしい。

対策

多目的トイレドアに内側からも外側からも開閉できる鍵を取付た。

お客様からお礼の言葉があった。

◎センターハウス内に電子レンジが1台しかないのでは、増やしてもらえませんか。

対策

電子レンジを1台購入し設置いたしました。

お客様からの声に、「電子レンジを増やしてくれてありがとうございます。」との投稿がお客様からお礼の言葉があった。

#### 4. 自主事業の実施状況

5. 個別項目評価 ※指定管理者と市の所管課が評価（A：優良 B：適正 C：要改善）

評価項目	自己評価	市の評価
(1) 施設設置目的に添ったサービス向上に関する取組み状況		
① 開館時間、休館日等を守り、施設利便性の確保に努めたか。	A	A
② 施設の使用許可、使用料減免等が適正、円滑に行われたか。	A	A
③ 利用者に対する接客マナー等、職員の勤務態度は適正だったか。	B	B
④ 利用者の意見を聴取し、それらを反映する取組みを行ったか。	A	A
(2) 利用促進に関する取組み状況		
① 施設利便性を高める努力を行い、効果が得られたか。	A	A
② 潜在的な利用者等に営業広報活動を行い、利用アピールをしたか。	B	B
③ 自主事業を企画・実施し、効果が得られたか。	—	—
(3) 効率性の向上に関する取組み状況		
① 施設管理経費を低減するための取組みを行い、効果があったか。	A	A
② 収入増を図るための取組みを行い、効果があったか。	B	B
③ 職員の資質・能力向上を図る取組みがされたか。	A	B
(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組み状況		
① 施設の維持管理、運営に当たる人員配置は適正であったか。	A	A
② 設備・備品の維持管理及び修繕が適切に行われたか。	B	B
③ 労働関係法令等を遵守し、適正な管理を行ったか。	A	A
④ 利用料金の收受及び施設管理経費の支出は適正であったか。	A	A
(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み状況		
① 利用者が平等に利用できるよう施設利用情報提供に配慮したか。	A	A
② 日常の事故防止等の安全対策は適切であったか。	B	B
③ 防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であったか。	A	A
④ 利用者の個人情報保護は徹底されていたか。	A	A

6. 指定管理者総合評価 ㊦自己評価をCとした項目についての改善策も記載すること。

地域住民の福祉の向上、スポーツ振興や利用者のサービス向上に努め、その役割を十分に果たした。

各施設共老朽化が進んでおり、日常巡回での安全管理が重要と考えております。利用者の利便性と安全性を重視し、整備点検をした。

7. 市の所管課総合評価 ⑨市の評価をCとした項目についての指導内容も記載すること。

前年度と比較して、利用者・利用料収入が両施設（むつ運動公園、むつ市釜臥山スキー場）ともに減少する結果となった。

むつ地区体育施設は屋外施設であり、天候に大きく左右されやすく、むつ運動公園については、大会使用が多い休・祝日の天候不順により、予約の取り消しが相次いだことが影響し、むつ市釜臥山スキー場については、少雪により開設期間が例年に比べ、著しく短くなったことが影響したことが利用者・利用料収入が減少した大きな原因と考える。

以上のことから、昨年度の利用者・利用料収入の減少は指定管理者に起因するものではないが、今後は、指定管理者として長年培った管理手法を最大限に発揮することで、利用者の減少に歯止めをかけ、更なる利用者・利用料収入の増加を図るよう具体的な取り組みを検討していただきたい。

また、特定非営利活動法人むつ市体育協会は各種スポーツ団体により組織された法人であるため、施設の効用を最大限に発揮する自主事業の展開についても併せて期待したい。